



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.615 2021.8.25

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

日本共産党国会議員団が夏休み明けにあたり緊急提案

感染から子どもを守れ



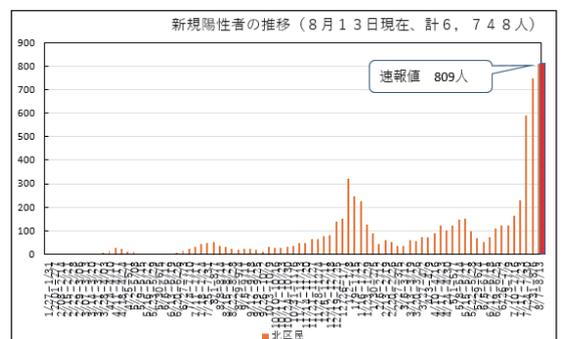
子どもへの新型コロナ感染拡大が顕著に増加し、夏休み明けの登校について不安の声が各地で広がっていることを受け、日本共産党国会議員団は25日、緊急提案を発表しました。(のの山けん)

これまでの新型コロナ
ナウイルスとレベルの
違うデルタ株は、子ど
もの感染をめぐる状況
も大きく変えました。
第1に、これまで感
染しにくかった子ども
への感染が顕著に増え
ていることです。10代
以下の新規陽性者が7
月半ばから4週間で6
倍になり、小中学生の
学習塾や保育園、学童

保育でのクラスターも
増えています。
第2に、「子どもか
ら大人に伝播する」と
いう新たなパターンが
少数ですが報告されて
いることです。
第3に、政府の後手
の対策と五輪の強行に
より、現在、「全国各
地が災害レベルの状
況」となっていること
です。しかも保護者世
代はワクチン接種が間
に合っていないという
問題を抱えています。
こうした状況で全国
の学校が夏休み明けを
迎えようとしているこ
とから、提案は、緊急
事態宣言の地域を主に
想定し、デルタ株のも
とでの学校の感染対策
について5つの提案を
行っています。
※緊急提案の概要は裏
面をご覧ください。

北区での感染状況は？

7月第4週は前週比2.58倍という爆発的な増加で第3波のピーク超え。直近の7月第5週は748人(同1.27倍)、8月第1週は809人(同1.08倍)と増加傾向が続いており、今後もさらなる感染拡大が懸念される状況となっています。新規陽性者数の今後の動向に一層の注意が必要です。



デルタ株による事態急変

学校の夏休み明けにあたっての緊急提案(概要)

1面で既報の子どものコロナ感染対策に関する党国会議員団緊急提案の概要を紹介します。(のの山けん)



1 登校見合わせの選択・分散登校・オンライン授業などを柔軟に組み合わせて対応する

文科省は高校にかぎって分散登校等を通知しましたが、保護者等のデメリットも考慮しながら、小中学校などでも感染状況に応じて分散登校がありえることを明確にすべきです。



2 教室でのエアロゾル感染防止へ、短時間での全換気と不織布マスクを重視する

デルタ株は従来株の半分の時間で感染すると言われています。短時間で空気を入れ替える常時換気と、教室で教職員も生徒も不織布のマスクをつけることを重視します。



3 学校でのクラスター対策と広範な検査

濃厚接触者をせばめない広めのPCR検査、濃厚接触者を狭くみず、実態に応じ、学級・学年・全体など広めのPCR検査を行政検査として行うよう求めます。



4 学習指導要領を弾力化し、「災害時」にふさわしい柔軟な教育を保障する

学習指導要領を弾力化し、限られた時間の中で、重要な核となる学習内容をじっくり学び、子どもの成長に必要な行事も行えるようにすることを、「災害時」の基本とすべきです。



5 コロナについての学びとコミュニケーションを重視する

新型コロナウイルスと感染のしくみを学び、受け身でなく自分の頭で考え納得して行動変容し、自分たちの学校の前向きな話し合いを行う学びの保障を求めます。

小中学校でも「ほぼ毎日」感染

北区教育委員会は11日、教職員および保護者に対し、学校連絡配信メールで、「(区立小・中学校内で)感染がほぼ毎日報告され」ているとする注意喚起を配信しました。

緊急提案の全文は
日本共産党ホームページ
よりご覧いただけます▶

